

		大問		解		答		配点		備考													
		6		5		4		3		2		1											
100	(省略)	(7) 4	(6) 4	(5) 4	(4) 2	(3) 4	(2) 2	(1) 4	(7) 4	(6) 4	(5) 4	(4) 4	(3) 4	(2) 2	(1) 4	(3) 4	(2) 3	(1) 3	(各) 8	(各) 7	3	3	3
				30		26		10		15		9											
		<ul style="list-style-type: none"> ・表記に関する誤り(文字、かなづかい、句読点、符号の用い方等)についても、右の基準を適用する。 		<p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・字数が百五十文字未満、または二百字を超えた場合は1点を減ずる。 ・二段落構成でない場合は1点を減ずる。 ・第一段落に情景を、第二段落に意見を書いていない場合には、それぞれ1点を減ずる。 		<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「単に「花」と言っただけで桜を意味するようになること。」など、条件を満たし、同じ内容であればよい。 (7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。 		<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> (4) 条件を満たし、同じ内容であればよい。 (参考) 原典は次のとおり。「余分なものすべてが文化であるわけもなからう」 		<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> (2) 「より」「きり」でもよい。 		<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) (3) かな書きのものも、誤字、あて字があるものも認める。 (3) 傍線1、2の内容のうち、どちらか一方でもよい。 											

日本の古代の色

答

備考

(1) 日本は単に春という季節を表す言葉だったものが、人生の春にあたる若い時期のことも表すようになったということ。

3 3 3

(1) (3) かな書きのものも、誤字、あて字があるものも認める。

(1) ア しょうれい イ けんちよ ウ あんたい
エ いしよく オ とおえん カ と(げた)

(各) 7

(2) 「より」「きり」でもよい。

(2) ア 衛星 イ 財布 ウ 車窓
エ 磁針 オ 厚(い) カ 旗
キ わずら(わしい)

(各) 8

(4) 条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) キ 背負(う) ク 裏腹

3 3

(3) 両方できて正解とする。

(1) なのので
(2) しか

4 3

(6) 同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

2 6

(1) 「単に「花」と言っただけで桜を意味するようになること。」など、条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。

(1) 2
(2) 1
(3) C 肯定 D 否定

4 4

(7) アすべてできて正解とする。イ条件を満たし、同じ内容であればよい。